



「愛されるふるさと なとり」の実現に向け 「前進・飛躍」の1年とします

会計別予算総括

会 計 名		予 算 額	対 前 年 度 比 (%)
一 般 会 計		375億5,600万円	102.7
特 別 会 計	国民健康保険	70億4,602万円	111.3
	土 地 取 得	2億6,433万円	1,339.8
	休 日 夜 間 急患センター	2億668万円	109.8
	介 護 保 険	72億1,912万円	107.4
	後期高齢者医療	11億3,624万円	112.1
	復興区画整理	—	廃止
	宅 地 造 成	9億8,797万円	219.1
企 業 会 計	水 道 事 業	39億3,953万円	121.3
	下 水 道 事 業	49億6,101万円	92.4
合 計		633億1,690万円	105.7

※予算額は、端数処理しています。

※対前年度比は、小数第二位を四捨五入しています。

令和8年度予算総額

633億1,690万円

令和7年度は、クマ出没抑制と人身被害未然防止のため、誘引木の伐採と赤外線カメラ搭載のドローンの導入に取り組みました。また、子どもの健康増進及び健やかな心の発達を目的として、イオンモール名取内の「なとりぱーく」が本格オープンとなりました。

令和8年度は、今後もまちの活力を維持し、持続的な発展に繋げて愛されるふるさとであり続けられるよう、**子育て支援の充実や新たなまちづくり、熱中症対策の強化等**、できる限りの施策を盛り込んだ予算を編成しました。

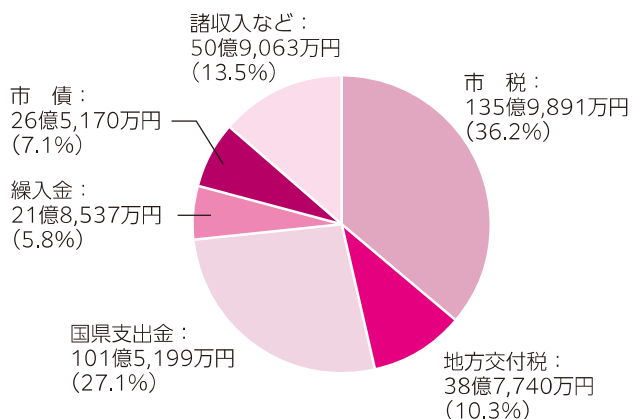
用語の解説

- 一般会計** 税などにより運営する市町村の基本的な会計。
- 特別会計** 保険料などにより運営する、一般会計から独立した会計。
- 企業会計** 特別会計のうち、水道事業など公営企業にかかるもの。
- 一般財源** 市税など、使途が限定されないお金。
- 特定財源** 国庫支出金など、特定の目的のために歳入されるお金。
- 義務的経費** 社会保障など、支出が義務付けられている経費。

一般会計 375億5,600万円 の内訳について

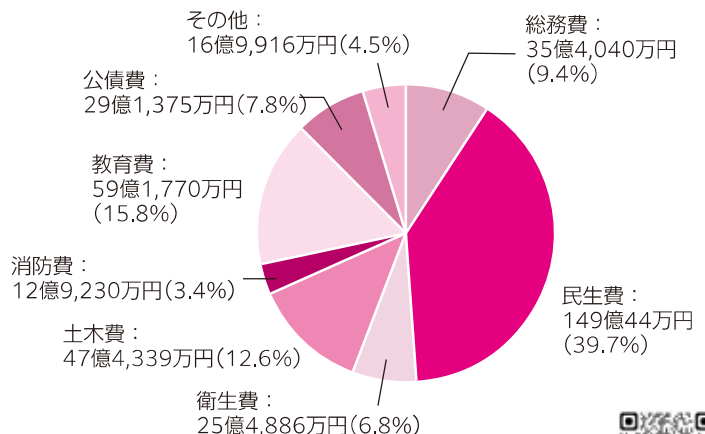
歳入

基金の繰り入れを除く一般財源全体では、前年度比5.7%増の213億8,490万円となりました。前年度に引き続き財源不足が生じており、不足を解消するために財政調整基金から繰り入れた額は13億2,692万円となります。



歳出

社会保障費の増大等に伴い、人件費や扶助費、公債費などの義務的経費が前年度比2.3%の増となる197億8,754万円となりました。普通建設事業費などの投資的経費については、前年度比21.0%の増となる37億982万円となりました。



問 財政課 財政係 ☎724-7155

一般会計当初予算額の推移や市税の推移など、その他詳細の内容はホームページをご覧ください。





令和8年度 名取市の主要施策

安全・安心分野

●防災マニュアル整備事業

1,353万円

市民防災マニュアルの多言語化を推進し、居住外国人だけでなく一時滞在者も含めた全ての人の安全確保を図るとともに、地区別防災マニュアルの更新2か年目の取り組みとして、増田、増田西及び館腰の3地区において更新を進め、対象地区全世帯への配布等を通じて、市民の防災意識の高揚を図ります。

●クマ誘引木伐採事業

1,200万円

令和7年度に引き続き、クマ出没抑制と人身被害の未然防止のため、クマの誘引要因となっている放任果樹(柿・栗・クルミ)について、所有者の同意を得たうえで、伐採します。

●救急高度化設備整備事業

1,290万円

令和7年度から運用開始している救急6号車について患者監視を行うベッドサイドモニター等の高度救命処置用資機材を整備することで、救急出動における救命率の向上を図ります。

保健・福祉・医療分野

●5歳児健康診査事業

252万円

満5歳となる幼児を対象として、集団生活で必要となる発達状況の確認や発達特性に応じた支援を行う「5歳児健康診査」を新たに実施し、幼児の健康保持及び増進を図り、小学校就学に向けて必要な支援を行います。

●乳児等通園支援事業

1,174万円

全ての子どもの育ちを応援し、子どもの良質な成長環境を整備するとともに、就業の有無や働き方に関わらず、全ての子育て家庭に対しての支援を強化するため、愛島児童センター及び本郷小規模保育所において、時間単位で柔軟に利用できる通称「こども誰でも通園制度」に新たに取り組みます。

●屋内遊戯施設運営事業

2,052万円

イオンモール名取内の屋内遊戯施設「なとりぱーく」の運営を通じて、子どもの健康増進及び健やかな心の発達に寄与する環境づくりを推進します。

●学校給食費の無償化

5億4,172万円

小学校1年生から中学校3年生までのすべての児童生徒を対象に、学校給食費の完全無償化を実施します(市内の公立小中学校以外の学校に通う児童生徒には、別途給食費相当額の支給を行います。)

●物価高騰対策支援事業

5,053万円

米をはじめとする食料品等の物価高騰が続く中、特に影響を受ける子育て世帯への支援策として、高校生までの子ども1人につき3,000円分の「なとりコイン」を配布します。

●児童センター遊戯室空調設備設置事業

3,210万円

熱中症対策の一環として、増田、増田西、関上、愛島、ゆりが丘、那智が丘、相互台児童センターの遊戯室にエアコンを設置し、子育て施設の環境改善を図ります。

●なとりっこすくハピ応援事業

825万円

子どもの出生や成長をお祝いし、安心して子育てができるまちの機運を醸成するために、出生または本市に転入した0歳児を対象に1万円相当のなとりコインと絵本を、3歳6か月児健康診査の該当者に絵本を贈呈します。

●ひきこもり支援事業

742万円

困難を有する若者が安心して相談できる環境を整え、若者の状況に応じて適切に支援するための居場所づくりを進めます。

産業振興・就労分野

●都市近郊型農業推進事業

1,150万円

安定的な農業経営を促進し、生産体制の強化に向け、GI登録された本市特産野菜である仙台せりや施設野菜等への支援を図るべく、補助金を交付します。

●海外観光物産交流事業

795万円

令和7年度に引き続き、台湾桃園市との間で観光及び産業経済分野での相互交流を行います。

●ブルーツーリズム推進支援事業

150万円

仙台市との連携を図りながら、沿岸部の回遊性及び滞留性を高めるブルーツーリズムを切り口とした、観光コンテンツの商品化及び磨き上げに取り組みます。

●なとり冬まつり造成事業

20万円

なとり冬まつりとして、キッチンカーやキッズエリアなど、幅広い年齢層の利用促進を図り、冬場の目玉となるイベント造成に取り組みます。

●豊かなふる里保全整備事業

738万円

水田が有する雨水貯留能力を活用した「田んぼダム」の促進を図るべく、令和8年度は高柳及び愛島笠島地区の農業法人や多面的活動組織に対し、堰板を配布する取り組みを引き続き行います。

●宮城オルレコース造成事業

1,500万円

市内陸部における観光誘客を図るため、宮城オルレコースの造成に取り組みます。

教育・文化・スポーツ分野

●水泳指導等業務委託モデル事業
1,400万円

令和7年度に引き続き、民間のスイミングスクールによる水泳指導を実施します。令和8年度は新たに、プールの老朽化が進んでいる増田中学校及び第一中学校を対象にモデル事業に取り組み、課題の把握を行います。

●小学校長寿命化修繕事業
7,950万円

学校施設長寿命化計画に基づき、愛島小学校の体育館屋根修繕を実施します。経年劣化による雨漏りや破損が見られる屋根等の修繕を行い、教育環境の整備を図ります。

●学校給食センター長期修繕事業
3,400万円

平成22年に竣工してから16年ほど経過し、経年劣化が進む学校給食センターについて、今後も子ども達に安全・安心な給食を提供するため、計画的に施設や厨房設備等の修繕に着手します。

●公民館施設整備事業
7億1,146万円

移転改築を進めている館腰公民館について、令和7年度に引き続き、新施設の令和8年度末の開館に向け、建設工事を行います。公民館ホールにはエアコンを設置し、熱中症対策及び避難所としての機能向上を図ります。

●書店連携推進事業
50万円

イオンモール名取内の書店と図書館で連携したイベントの開催や書店店頭における図書館予約本受け渡しサービスを実施し、地域全体の読書文化の拡大を図ります。

●市民体育館エアコン設置事業
1,346万円

令和7年度に引き続き、市民体育館のアリーナにおける熱中症対策を継続するとともに、エアコンを常設するため、工事着手に向けて設計業務に取り組みます。

生活環境・都市基盤分野

●五社山里山環境保全推進事業
500万円

里山の環境を保全するため、市民や関係団体と協働した取り組みを行います。

●五社山入口駐車場整備事業
1,300万円

川内沢ダム周辺の環境整備として、五社山入口駐車場の整備を行います。

●五社山自然散策路駐車場等整備事業
1,000万円

五社山自然散策路の愛島台登山口入口に新たに駐車場を整備するほか、看板等の更新を行います。

●地球温暖化対策事業(公共施設照明LED化)
7億3,237万円

環境負荷軽減のため、庁舎のほか、学校施設などの各公共施設における照明器具及び愛島台地区の道路照明についてLEDに交換します。

●小塚原南集会所長寿命化事業
770万円

平成7年度の竣工から30年が経過している小塚原南集会所の外装改修工事を行います。

●名取中央地下歩道、館腰駅自転車等駐車場点検事業
800万円

施設の長寿命化に向けた取り組みとして、将来的な施設の修繕方法等を検討すべく、現施設の点検業務に着手します。

●海の見える丘公園展望テラス整備事業
4,000万円

海の見える丘公園の眺望を活かし、本市の新たなにぎわいの拠点とするため、公園北側に展望テラスを整備します。

●都市計画マスタープラン策定事業
200万円

立地適正化計画の策定にあわせて、都市計画マスタープランの中間見直しに取り組みます。

●名取中央SIC周辺道路改良事業
5億320万円

名取中央スマートインター周辺土地区画整理事業の計画に併せ、令和7年度に引き続き、「名取中央スマートインター線ほか2路線」の改良事業を行います。

●大手町川上線道路改良事業
2億1,900万円

令和7年度に増田西土地区画整理事業が開始されたことに伴い、「大手町川上線」の改良事業に着手します。

地域経営・行財政運営分野

●シティプロモーション推進事業
500万円

子育て世帯が本市を訪れたい、定住したいといった動機に繋がるよう、子育て世帯が求める「お出かけスポット」などを視覚的に訴えるデジタルガイドブックを作成し、各種SNS等で公開しながらプロモーションに取り組みます。

●公共施設等総合管理計画策定事業
650万円

平成29年度に策定した公共施設等総合管理計画について、令和8年度で計画期間が終了することから、国の制度や社会情勢の変化を踏まえ、令和9年度以降の計画を策定し、適正な公共施設の管理運営に取り組みます。

●生成AI活用事業
114万円

生成AIの導入により業務の効率化を図るなど行政のデジタル化を推進します。早期の本格運用に向けて、試験導入を行い、具体的な利活用方法の検討及び生成AIツールの選定を進めます。